

9062

日本通運

We Find the Way
日本通運
NIPPON EXPRESS経営企画部部長
栗原 伸行氏

グローバル市場で存在感を持つ物流企業を目指して

会社概要・プロフィール

● 会社概要と事業概要

- 1937年設立の総合物流企業。母体となる陸運元会社は1872年創業
- 事業概要はトラック輸送、鉄道輸送、海上輸送、航空輸送、倉庫業、輸送サービス別では引越し・移転、警備輸送、重量品輸送・建設、美術品輸送

● 企業理念

- 私たちの使命 それは社会発展の原動力であること
- 私たちの挑戦 それは物流から新たな価値を創ること
- 私たちの誇り それは信頼される存在であること

● 企業メッセージ「We Find the Way」

- 2017年創立80年に新たな企業メッセージを制定
- 運ぶこと。それは、新しい未来をつくろうとするお客様の思いを実現すること。だから、どんなときでも、ただ一つの最善の方法を見つけ出し、必ずやり遂げる。このような、私たちの強い意志と自信を込めた

● 10年前との比較

- 2010年3月期と2019年3月期の比較：
売上高36%増、営業利益112%増、従業員数9%増、グループ会社数6%増、
同期間の海外ネットワーク国数28%増、都市数44%増、海外拠点数83%増、海外勤務社員数43%増

業績・長期ビジョン

● 2019年3月期

- 連結売上高2兆1385億円
- セグメント別構成比：日本58.8%、米州4.6%、欧州5.4%、東アジア5.7%、南アジア・オセアニア4.3%、警備輸送3.4%、重量品輸送2.2%、物流サポート22.6%

● 創立100周年に向けて(2037年ビジョン)

- グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー
- 変えるべき価値観：イノベーションで新たな価値創造
変わらぬ価値観：安全・コンプライアンス・品質、We Find the Way
- 成長イメージ：
2023年：売上高2兆4000億円、営業利益率4%、海外売上比率25%、ROE10%
2028年：売上高3兆円、営業利益率5%、海外売上比率40%、ROE10%超
2037年：売上高3.5～4兆円、営業利益率5%超、海外売上比率50%、ROE10%超

株主還元

● 資本政策

- ROE10%、配当性向30%以上、総還元性向50%以上（2019～2023年度累計）、自己資本比率35%程度

● 配当利回りの推移(各期末日時点)

- 2017年3月期1.92%、2018年3月期1.69%、2019年3月期2.52%

● 2020年3月期予想

- 年間配当金155円、ROE8.4%、配当性向32.6%、総還元性向54.5%

日通グループ経営計画2023

● 経営目標

- 2021年度売上高2兆2,500億円、営業利益830億円
- 2023年度売上高2兆4,000億円、営業利益1,000億円

● 事業の成長戦略

- コア事業の成長戦略の一つ
「顧客(産業)軸アプローチ」5重点産業における産業特性や変化に対応したプラットフォーム構築
- 「医薬品産業」への取組みとして、日本および世界の各エリアで、医薬品の適正流通基準(GDP)規制強化を機会としたビジネスモデルの刷新

● 長期ビジョン実現のための取組み

- 取組みを支える機能強化の一つ「業務の効率化(自動化・機械化)、省力化」
- (事例)無人フォークリフトと無人昇降機を利用した倉庫での夜間作業の自動化。公道を一部含むルートでの大型トラックによるレベル4技術の自動運転実証実験

● 変革に向けた取組み

- ESG経営の「社会」の部分として、「社員が幸せを感じる企業に変革する」ための様々な施策を実施
- (例)役割等級制度の導入、同一労働同一賃金への取組み、定年延長、働き方改革、ダイバーシティの推進